

YUHO

University of Marketing and Distribution Sciences

No. 14

2007.9

有朋会
流通科学大学
同窓会会報

有朋

■理事長・有朋会会長のこぼれ
開学20周年を迎えて

■開学20周年記念特集①
ホームカミングデー2007

■開学20周年記念特集②
同窓生&教職員からのメッセージ

■海外へ向けたRYUKAの動き 海外支部長座談会
上海—台湾—韓国を結ぶ
有朋会の海外活動

■教育環境を高めるRYUKAの動き 講義棟VI竣工
キャリアセンター・メディアセンターの
機能をさらにアップ
講義棟VI完成

■産業界へのRYUKAの動き OB・OGドキュメント
産業界のさまざまなステージで
活躍する流通科学大学の同窓生

- 有朋会支部 活動紹介
- 個別同窓会報告&在学生課外活動近況報告
- 有朋会INFORMATION



▲2007年8月4日 ホームカミングデー フォーラムにて記念撮影。

学園祭のご案内

流行祭'07

盛

Groovy

10月

20 (土) 21 (日)

流行祭テーマ「盛」～Groovy～

「盛」とは、盛り上げる・盛大な・ぎわうなどといった意味があります。また「Groovy」はカッコいい・かすという意味があり、今年で流行祭も20回目の節目を迎えるにあたり、盛り上がるカッコいいものになりたいという願いを込め、このテーマに決定致しました。



▲休憩スペース・懇談スペースとしてご利用ください。

同窓会イベント「集まれ! 卒業生」

- 日 程：10月21日(日)
※20日(土)は休憩場所としてのみ開放。
- 時 間：11:00～15:00
- 会 場：講義棟VI 1階セミナールーム
- 参加費：500円
※フリードリンク、軽食をご用意しております。

「卒業生」「教職員」「在学生」の交流の場として、学園祭で毎年開催しております「集まれ! 卒業生」。休憩スペースとして、また卒業生同士のネットワークを築く場所として、お気軽にお立ち寄りください。

流行祭'07イベントスケジュール

- 10月20日(土)**
- ・ミュージックフェスタ(フォーラム)・模擬店
 - ・朝市・フリーマーケット
 - ・教室展示(ゼミ、課外活動、有志)
 - ・イベント(中庭、RYUKA HALL、教室)
- 10月21日(日)**
- ・イベント(フォーラム、RYUKA HALL、中庭、教室)
 - ・模擬店・朝市・フリーマーケット
 - ・教室展示(ゼミ、課外活動団体、有志)
 - ・吉本イベント・講演会・後夜祭

秋期講座開講

RYUKA

オープンカレッジ

本学のオープンカレッジは

- 「知の還元」
 - 「地域への活性化」
 - 「社会貢献」
- を目的としています。

<お問合せ先:オープンカレッジ事務局>
Tel 078-794-3207
Fax 078-794-3802
E-mail extension@red.umds.ac.jp

受講生募集中!!

同窓生の皆様 **特別割引あり!!**

詳しくは有朋会HPにて

土曜講座	水曜講座
教養 <ul style="list-style-type: none"> ■資産運用セミナー(全6回) 11月10日・17日・24日 12月1日・8日・15日 ■兵庫探訪(全3回)～かかれた心のふるさとを巡る～ 10月27日 11月10日・17日 10月20日 ■中内切の世界～中内切という生き様～ 10月20日 ■中内切の世界～チャレンジ精神の源を探る旅～ 11月10日・17日・24日 12月1日 	<ul style="list-style-type: none"> ■英会話 水曜講座[入門～中級](10回コース) 10月17日・24日・31日 11月7日・14日・21日・28日 12月5日・12日・19日 1月12日
健康 <ul style="list-style-type: none"> ■健康物語(全8回) 10月13日・27日 11月10日・17日・24日 12月1日・8日・15日 ■ハワイアン・フラダンス(各4回) 【10月コース】10月13日・27日 11月10日・17日 【11月コース】11月24日 12月1日・8日・15日 	デジカメ <ul style="list-style-type: none"> ■デジタルカメラ講座(全3回) 12月5日・12日・19日
語学 <ul style="list-style-type: none"> ■英会話 土曜講座[入門～中級](10回コース) 10月13日・27日 11月10日・17日・24日 12月1日・8日・15日・22日 1月12日 ■韓国語会話[入門～上級](10回コース) 10月13日・27日 11月10日・17日・24日 12月1日・8日・15日・22日 1月12日 	木曜講座 <ul style="list-style-type: none"> ■日本史を学ぼう(全6回) 10月11日・25日 11月8日・22日 12月13日 1月10日
	日曜講座 <ul style="list-style-type: none"> ■少し手間をかけて作るお菓子教室(全3回) 1月13日 2月10日 3月9日

※会場は兵庫県立神戸高等技術専門学校 調理実習室です。

有朋会

携帯サイト

右記QRコードより有朋会携帯サイトへアクセスすることができます。

同窓会の最新情報、大学からのお知らせ、異動された時も携帯電話から変更することが可能です。

>>有朋会Mobile <http://yuho-kai.com/mobile>



企画発行元 **有朋会事務局**

〒651-2188 神戸市西区学園西町3丁目1番
TEL:078-796-4397 FAX:078-796-4124
E-mail:umds_yuho@red.umds.ac.jp

有朋会HP URL:www.yuho-kai.com/
大学HP URL:www.umds.ac.jp

開学20周年を迎えて

記念すべき20周年を迎えた流科大。めまぐるしく変化する社会情勢を踏まえ、今後、どのような人材を育成していくべきなのか。その中において、有朋会はどのような役割を果たすことができるのか。中内潤 理事長と、一期生・岩崎健治 有朋会会長に、進化し続けてきた過程、さらなる飛躍にける思いについて伺った。

「なぜ、この大学ができたのか」今こそ、その原点に戻る。

「ネアカのびのびへこたれず」が合言葉。得意分野、考える力、人脈という「生きる力」を育む大学でありたい。

本学が創立されたのは、まさに流通業界の成長期。創立者・中内功は、若い世代にこの業界の未来を託すべく、自分の思いを伝える場所にしたと考えたのだと思います。現在、流通業界は豊かな暮らしを創造する原動力として、社会に欠かせない存在となっています。そういった状況において、流通業界のさらなる発展を支える人材を育む本学が果たすべき役割は、創立当初よりも、その重要性を増しているといえるでしょう。何事も時を経るにつれて、その原点を忘れてはありませんが、本学はこの20周年という節目に、あえて「どうしてこの大学ができたのか」という原点に立ち戻って、どのように進化していくべきかを考えるようになりました。

どのような人材を育みたいか。その人材像としては、創立者の言葉でもある「ネアカのびのびへこたれず」に集約されています。ゼミや講義を通じて学生と接する機会が多い私自身の思いとして、具体的なキーワードを挙げるとすれば、まず第一に、「得意分野」を持つほしいということ。その点、二年が1000人前後という本学では、教員が一人ひとりの学生の性格、特性、可能性までを見極めることができる環境が整っています。そうした少数だからこそのメリットを最大限に生かし、これまで以上の面倒見のよさで、個人的に学生の得意分野を伸ばしていきたい



理事長 中内潤

【プロフィール】1978年慶應義塾大学法学部卒。1980年、株式会社ダイエーに入社、専務取締役、副社長などを歴任した。2003年、学校法人中内学園（流通科学大学）理事長に就任。現在、教授陣の一員としてゼミ、講義を担当し、実学志向を実践する。

たいですね。

また、どんな変化している世の中で必要不可欠となるのが、「考える力」。私は、大学でいかに考える力を養うかが大切だと考えています。それが形となったものが、私のゼミのメンバーが経営する学内のカフェ。手取り足取り教えたりはしませんから、試行錯誤の繰り返しです。また、ゼミに外部の専門家を招くときにも、学外での実習やゼミ旅行に行く際にも、学生たちと交渉から、手配、スケジュールまで任せています。自分たちで考えながら、経験を積んでいく。大学って、こういう場所であるべきだと思うんです。

さらに、いざというときに助けてくれる「人脈」を持つてほしい。幅広い人脈さえあれば、何かの

一人ひとりが原動力になり、軸になる。そんな風土をスタイルとして受け継ぐことが、私たちの使命。

「よく考えたら、同窓会がないよなあ」

「じゃあ、やろうよ」

有朋会発足のきっかけは、1992年、私たち期生が卒業するときのこんな会話でした。学園祭もクラブもすべて、ゼロから自分たちで作ってきた4年間でしたから、ごく自然な流れでそうなるんです。開学して20年、有朋会会長を務めさせていただいて15年になりますが、思えばあつという間でしたね。15年を経て、同窓会を

どのように運営していけばいいのかわからないペースが、ようやく見えてきたような気がします。

大学は、今後の進化の方向性を見極めるためにも、流通業界の情勢を踏まえた上で、「どのような人材を育てていくべきなのか」ということを再確認する段階にあります。そして今、そのために積極的な姿勢で取り組んでいるわけですが、私自身は、特に、去年に開催されたシンポジウムが印象的でした。本学の創設者とともに流通業界の成長期を支えてきた方々を招いたものだったのですが、この大学の真価を再発見することができました。そして何より、そんな状況の中で、有朋会は単に同窓会として存在するのではなく、大学や学生にも貢献できる組織へと成長していかなければならないということを、強く認識す



有朋会 会長 岩崎 健治

【プロフィール】商学部流通学科1期生。在校中は、学園祭運営や卒業アルバム制作などに積極的に参加。1992年の卒業時から有朋会会長を務め、現在まで歴任。大手広告代理店のスーパーバイザーとして多忙な日々を送りながら、運営の基礎を築いてきた。

化学変化を生み出し、大学に貢献していきたい。

る機会にもなりました。この20周年を機に次のステップに進みたいと考えています。

OB・OG訪問や個別相談を通じて学生のみならずと接する機会が多々ありますが、「成長したい」という思いを持っている方が多く、現在も建学の精神がしっかりと受け継がれていることを実感できます。そして、変わらず息づいているのが、「自分たちで作る」という風土。私たちもそうでしたが、自分の考えをもとにストーリーを描き、プランを作るといったことは、ごく当たり前のことなんですね。そうして過去4年間の積み重ねが、何か馬力を出さなければならぬ局面にぶつかったときの原動力になっていると思います。

今後、有朋会のメンバーは、大学の発展に伴いどんどん増えていくことでしょう。その中で、自分が原動力になり、自分が軸になって、皆で一緒に何かを作るといふ、私たちが今までやってきたことを、新しいメンバーたちと一緒にやり続けていきたいですね。まずはそれを、有朋会のスタイルとして受け継いでいきたいと思います。また、厳しい社会の中で、今までの同窓会とは違うあり方が求められているのではないかと感じます。そこで、困ったときや相談したいときの拠り所となり得るような、多種多様なOBと情報交換ができるネットワークとしても確立したい。さらに言えば、1期生の私たちでも30代とまだまだ若い同窓会ですから、アクレシブな組織でありたいですね。同窓生に留まらず、流科大以外のあらゆる立場の方々との交流を通じて化学反応を起すような、魅力あふれる同窓会をめざしたいと思っています。

ホームカミングデー2007

開学20周年記念

昨年より開催され、大好評を得た「ホームカミングデー」。今年は、8月4日(土)にRYUKA DINING(レストラン)で開催され、同窓生、OB・OG教職員、現役教職員、在学生たち約300名の方にご参加いただきました。会場ではゼミやクラブ、サークルの旧友やお世話になった先生方との再会を喜ぶ声と笑顔が満ち、さらなる親睦を深めました。



▲ホームカミングデーに先立ちまして有朋会総会が行われました。

▲保坂学長のごあいさつ。

▲田村副学長による乾杯。

▲20周年記念オリジナルタオル! 参加者の方へ配付いたしました。

▲「有朋会」岩崎会長(左)から「学校法人中内学園」中内理事長(右)に寄附金を贈呈。

当日概要レポート!!

当日は、懇親会がメイン。14時過ぎには、講義棟VI(キャリアセンター)マルチメディア棟見学会に参加した方々や、現役の教職員、OB・OGの教職員、海外や旧友・家族と一緒の同窓生たちが続々と来場しました。開会前には、多くの人々が開学20周年へのメッセージを記入し、写真展示コーナーを熱心に閲覧。懇親会では、旧交を温めていきました。最後に、参加者と有朋会スタッフ全員での記念撮影を終え、「ホームカミングデー」は閉会。家路につく人々には、充実した表情が広がっていました。

●懇親会

懇親会の冒頭では、岩崎健治有朋会会長、保坂直達学長の挨拶に続き、学校法人中内学園に対して有朋会からの寄附金贈呈式が行われました。続いて、田村祐二郎副学長の乾杯を皮切りに、歓談タイム。クラブや卒業年度、ゼミ別に分かれた各テーブルでは、思い出話や現況報告など、生方や友人との会話で、和やかなムードに包まれました。懇親会の途中には、第30回全日本大学軟式野球選手権大会に出場する軟式野球部の壮行会が行われ、温かい激励の声が上がりました。豪華賞品がある抽選会で、会場の一体感が高まりました。「また来年も」と、口々に別れの挨拶を交わしながら、懇親会は幕を下ろしました。

●展示コーナー

入り口から懇親会場につながる通路のパネルに創立以来のRYUKA 20年の歴史を映した写真の数々を展示しました。第一期生入学式の様子や、故・中内初代理事長の教育風景、流通科学大学設立当初の建設中の状況など、同窓生や在学生も学生時代の思い出や、見知らぬ時代の貴重な記録に見入りました。20年の時の流れに思いを馳せていました。



●ご勤務先の商品・パンフレット展示、配布コーナー

今年から新設されたコーナーで、同窓生が現在勤務されている企業の商品や試用品、パンフレット等の配布、紹介を行なうスペースを設置しました。今年は、ITや食品など、同窓生が勤める9社が展示されました。中には、同窓生や教職員の方々が商品について熱心に話を伺う姿も見られ、出展者の方々は会社の紹介とともに新たな人脈を広げました。



ご出展企業一覧	出展者
有限会社イーサポートインターナショナル	河村 剛志 さん
株式会社伊藤園	松崎 真尋 さん
株式会社エルネット	川口 明日香 さん
近畿ペプシコーラ販売株式会社	赤松 昌成 さん
情報技術学院	酒井 誠 さん
住友不動産販売株式会社	川崎 理恵 さん
タニコー株式会社	高田 学 さん
ナガタ薬品株式会社	片山 誠之 さん
明治製菓株式会社	荻原 幹也 さん

(企業名50音順)

●ちびっこ広場

お子様連れの同窓生のために、キッズスペースを設置しました。広場内には、ミニジャングルジムなどの安全な遊具や綿菓子、かき氷、ポップコーンの無料サービス完備。有朋会スタッフがしっかりと子どもたちを見守り、父母の方々に安心して懇親会を楽しんでいただきました。

●講義棟VI見学会 (キャリアセンター・マルチメディア棟)

懇親会に先立ち、流通科学大学創立20周年記念事業の環として建設され、今年7月に完成したばかりの講義棟VI(キャリアセンター)マルチメディア棟(詳細はP.10)の見学会を実施しました。同窓生からの寄附も今回の整備の一部に役立てられており、21世紀のキャリア教育、IT環境にふさわしい最新設備の数々を前に、将来の流通科学大学の教育の姿を垣間見ることができました。

●その他にも、

「20周年記念メッセージ」「RYUKAグッズ販売」「寄附コーナー」「有朋会会報誌リーフレット配布」
これら各コーナーが展示され、盛り上がりました。



上海—台湾—韓国を結ぶ 有朋会の海外活動。

【出席者】
崔 相 鐵
アジア流通研究センターセンター長
 商学部教授
趙 斌
有朋会上海支部長
 商学部流通学科1995年3月卒業
陳 玉 燕
有朋会台湾支部長
 流通科学研究科(博士後期課程)
 2001年3月修了
金 惠 蘭
有朋会韓国支部長
 流通科学研究科(博士前期課程)
 2005年3月修了

流通科学大学は、「流通」をキーワードとしてアジアに開かれた大学として創設されました。それだけに中国をはじめとするアジア諸国から数多くの留学生を受け入れ、その卒業生が広く各国各地で活躍しています。そこで8月4日のホームカミングデーに出席するため、久しぶりに母校を訪れた中国(上海)、台湾、韓国の有朋会各支部長に参集いただき、アジア流通センター長の崔先生を囲んで、在学中の思い出や近況などを語り合ってもらいました。

卒業後、帰国して それぞれの分野で活躍

司会 ●まず自己紹介を兼ねて、専攻された学部学科と現在のお仕事を聞かせてください。
陳 ●商学部経営学科で学んだあと大学院に進み、修士課程を修了しました。その後台湾に戻って、昨年2月から中国科技大学で講師として勤めています。
趙 ●商学部流通学科を卒業し、帰国後

うと、山登りをしたり、ボランティアで孤児院や養老院を訪問したりしています。この秋からは月に1度、両親を亡くした孤児の施設を訪問することも決定しました。また、ソウルに限らず、たくさんのお客さんが釜山でも年に1度くらいは集まりたいと思っています。

多くのものを学んだ流科大での体験

司会 ●皆さん、久しぶりに流科大に戻ってこれ、どのような感想を持たれましたか。
金 ●神戸は2年半ぶりですが、すごく感激しています。この大学で、私は一人で生きていく生

はサントリー、イナックス勤務を経て、現在は日東電工グループの日東新興(株)で市場企画本部の課長として勤めています。

金 ●商学部流通学科を卒業し、大学院に進学して修士課程を修了しました。帰国後は光州女子大学およびサイバー大学で非常勤講師を務めるかわら、友人と2人で日本語専門学校を経営しています。

司会 ●もともとアジアの留学生が多くて、卒業生の活躍分野も広がっているようですね。
崔 ●流通やマーケティングを語るようになっては、今やアジアなしでは成り立たない時代を迎えています。流通科学大学はアジアに開かれた大学で、開学当初は中国などから積極的に優秀な留学生を募り、全体では200名くらい在籍していましたが、現在は160名くらいになっています。

しかし、現実に中国・韓国・台湾などアジアを中心に、向こうで生産して日本で販売する、あるいは日本の企業がいろんなものを東アジアの広大なマーケットへ輸出するといった形で、アジアとの交流は深まる一方で。このような状況の中、もっと積極的にアジアと交流していく必要があるという認識から、昨年4月にアジア流通研究センターが新設されました。いろんな機能を持つていますが、アジア各地から優れた学生さんを導いてくるというのが大切な仕事の一つです。入試部をはじめ学内の各組織とタッグを組んで、アジアの学生さんがぜひ入学したいと思うような大学にしていきたいですね。

き方というか、辛いことや悲しいことも自分で解決していく、そんな道を教えてもらったような気がします。まだまだ未熟ですが、自分自身が成長していくうえで本当に意味のある学びができたと思います。

また、崔先生にはよく自宅に招いていただき、食事を一緒にさせていただきました。職員の方皆さんも留学生の名前をよく覚えていて、道を歩いていると「金さん」なんて声をかけてくださっていました。そういう意味でもとても感謝しています。

趙 ●僕は10年ぶりですが、このへん環境は全然変わっていませんね。在学中、この近くの留学生会館で生活していて、スーパーなどを利用していましたが、昔のままですごく懐かしい感じがします。その一方、大学の方は新しい建物がいっぱいできて、僕らがいた当時より広くなったような気がします。

今回日本に来て一番印象的だったのは、ちょうど2日前に関西空港に2本目の滑走路ができたことです。僕の卒業時はちょうどオープンした時で、「関西空港はハブ空港になれるか」というテーマで卒業論文を書いたんです。第2滑走路に降り立った時、当時の研究テーマを思い出してとても懐かしい気分になりましたね。資料を見ると、関西空港に到着する飛行機の40%は中国航路で、特に貨物は50%を占めているそうです。そういう数字からすれば、関西と中国のつながりはますます強くなっている。これもすごく印象的です。

陳 ●私は1年半ぶりですが、まず漢字だった大学のマークがアルファベットになっているの気づきました。次に前理事長の銅像に「この方のお陰で、マーケティングと流通の勉強ができたんだ」という感謝の気持ちをこめて3回礼をし、それから「ただいま」って挨拶をしました。

教職員の方々への感謝の気持ちがいっぱいで、まだまだ力は不足ですが、もともとと大きくならなくちゃいけないと思っています。

日本との関係がますます深まる東アジア各地で、着実にネットワークと活動の輪を広げています。

現地会員の参加で 活発化する支部活動

司会 ●海外支部それぞれの現況、活動状況などを聞かせていただけますか。

陳 ●2001年の発足当時、台湾での卒業生はまだ26名だったのですが、日本から白石先生や有朋会の岩崎会長などに来ていただいて、台北市内で設立会を開催しました。その後は年に一度集まる程度なのですが、メールのやりとりは頻繁に行われています。こちらでは流通関係の仕事に就いている人が多いので、仕事上の情報交換も多いようですね。台湾以外の同窓生は、こちらに駐在しておられる日本とマレーシアの方が1名ずつおられる程度です。

趙 ●上海支部が発足したのは2002年で、翌年から年に1〜2回集まっています。連絡がとれるのは現在25名くらいで、参加人数は毎回15名くらいですね。私が卒業して帰国した95年当時、流科大を卒業した留学生のほとんどが日本に残るか、他の国の企業に就職するかどちらかで、上海や香港に戻れたのは数名だけでした。でも最近帰国する人がだんだん増え、上海で仕事をされる日本人の同窓生も増えてきて、毎回5〜6名は参加していただけるようになりました。

崔 ●日本から上海へ就職、あるいは帰国する人がどんどん増えていくと思いますが、そういう人たちを受け入れ、支援する体制



また学部生のころはいつも夜11時まで図書館で勉強し、終電まで帰ったのを思い出します。遅くまで勉強させてもらった感謝の気持ちも一生忘れられません。

日本の同窓生や在学生の来訪も歓迎

司会 ●最後に、すべての同窓生に対するメッセージをお願いします。

趙 ●最近の上海はすごい国際都市になって常駐している日本人の方は4〜5万人といわれています。いろんな活動ができる舞台になっていますので、仕事でも勉強でも遊びでも、ぜひいらしてください。上海で分からないこと、困ったことがあったら、いつでも有朋会上海支部が強い味方になりますので、どんな声をかけていただきたいですね。

金 ●ソウルには、まだ常駐している日本人の同窓生はいませんが、韓国国内の大学卒業生は数が多いので同窓会の規模が大きいです。流通科学大学に留学して帰国した同窓生はまだ少ないので、ちょっと寂しい気がします。でも、主に流通マーケティング関連の業務に関わって頑張っているから、先輩の力になってあげられることはいろいろあると思います。先輩たちが先輩の皆さんを支えていく、しっかりとしたシステムをつくりあげていきたいと思っています。

をつくるのも有朋会に期待する大きな役割です。

司会 ●体制をつくっていくってほしいですね。

崔 ●上海近辺だけですからね。中国からの留学生は毎年50名程度はいたはずで、それが20年間ですから大変な数の人たちが卒業し、かなりの人が帰国していると思われま

す。だから上海だけでなく、もっといろんな地域に支部をつくっていく必要があるでしょうね。

金 ●私が帰国した当時は年に2〜3回の集まりだったようです。でも、もっと会う機会を増やそうという同窓生が多く、06年に私が支部長になってからは2〜3ヵ月ごとに集まるようになりました。3週間前にも開いたのですが、その時は30名近く集まりましたね。

韓国支部では、飲食だけの親睦目的だけではなく、もっと活動の輪を広げよう



左から、崔相鐵(チェ・サンチョル)先生、趙斌(チョー・ビン)さん、陳玉燕(チン・ユエエン)さん、金惠蘭(キム・ヘラン)さん

在学生でも、台湾に来られることがあったら全力でフォローしたいと思っていますので、ぜひ連絡していただきたいですね。5日か1週間あれば台湾を1周できるし、文化だけでなく教育システムや経済システムなどについても討論し、夜は何かのイベントができるんじゃないかと考えています。

司会 ●終わりにあたって、崔先生に今日の座談会のまとめをしていただきましたか。

崔 ●日本とアジアの関係を考えると、留学生を本場に大事にしないといけない時代がやってきました。大学としては全力を尽くして彼ら彼女らを支え、国に帰って活躍してもらえようように応援していく必要があります。アジア流通研究センターの設置でその枠組みはできたので、今後さらに活動内容を充実させ、サポートのレベルを高めていきたいですね。

同時に、有朋会海外支部の皆さんにも助けてもらわなければならぬことがいっぱいあります。次々と卒業していく後輩に対し、先輩として指導や助言をしてあげてほしいし、現地を訪れる日本人の同窓生の力にもなっていたらいいです。また、優秀な留学生も積極的に紹介してほしいですね。そのため、それぞれの国や地域でもっとネットワークを広げ、あるいは交流を深めていってほしいと願っています。

キャリアセンター・メディアセンターの機能をさらにアップ 講義棟VI完成



創立20周年記念事業の一環として建設されていた講義棟VI(キャリアセンター・マルチメディア棟)が、2007年7月に竣工しました。同施設は、完全バリアフリーの鉄筋コンクリート3階建て、延床面積5,700m²の開放的なスペースです。1階は、キャリア開発部の機能を集約・パワーアップさせた『キャリアセンター』を中心に、『メディアセンター』や『みかんホール』、『有朋会』事務局との連携を通じて、幅広い交流が可能となりました。2階には最新バージョンのパソコンが揃うコンピュータ演習室、3階には最新の通信機器を完備した大・中教室を設置。マルチメディア環境と学内外の人々の交流が結集した高度な情報収集・発信機能が期待されます。

■キャリアセンター

企業情報ファイルや新聞・雑誌、6台の就職検索用パソコンなどの情報スペースは、広々とした空間。学生個々の就職状況データをもとにマンツーマンのキャリア指導・就職支援を行う個別ブース4台を含む50席の面談席を設置するなど、気軽に訪問できる雰囲気です。

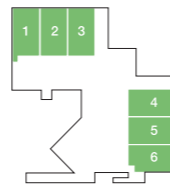
■みかんホール

「個々に形や味が違うみかんのように、個性豊かな学生が交流できるように」という願いを込めた憩いのスペース。約250m²の中に約80席を設置。自動販売機も設置されており、8:30～18:30の間は自由に利用できます。(酒類の持ち込み、喫煙は不可)



2F

1~6 コンピュータ演習室



■有朋会ルーム(P18参照)

1階入り口の右隣には、流通科学大学の同窓会『有朋会』の事務局を設置。キャリアセンターとの連携体制を強化するとともに、学生との距離も近くなっています。事務局内には、懇談デスクを設置していますので、OB・OGの方々も気軽に訪問することができます。

■セミナールーム

約50名収容のセミナールームでは、企業の方々による企業説明会など各種のセミナーを実施。全面ガラス張り、室内からは周囲の木々の緑を望めるなど、明るい雰囲気です。

■メディアセンター

約500m²、120席を誇るメディアセンター。インターネット接続の100台のパソコンのほか、5つのDVD閲覧ブースを設置。400本のDVDや1200本のビデオ資料は卒業生の方でも利用できます。

■パソコンルーム

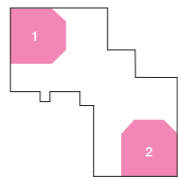
最新バージョンのパソコンを完備したコンピュータ演習室。2階フロアに全6室あり、2室あたり60台のパソコンと4台のプリンタ、プロジェクター、講義モニターを完備。サーバー管理室とスタッフ控え室が隣接しており、万全の支援体制を整えています。

■大教室

大プロジェクトや最新型モニターなどが標準装備。3階フロアに250席の大教室と200席の中教室を2室設置。授業のほか、就職対策セミナーなど各種のセミナーが実施されています。

3F

1,2 大教室



新しい情報教育・キャリア教育を実現する 講義棟VI(キャリアセンター・マルチメディア棟)

1階には、キャリアセンターを中心に、インターネット接続のパソコンやDVD閲覧が自由に利用できる『メディアセンター』、学生の憩いの場の『みかんホール』があり、『有朋会』の事務局も設置されています。OB・OGの方の学生へのアドバイスなど、協力関係も強化していきたいですね。当施設は図書館も近く、マルチメディア機能の充実した情報集約地です。情報収集やキャリア教育に留まらず、学生やOB・OGの方々が気軽に立ち寄り交流できる「顔の見える」情報サロンとして、いっそうの機能充実を図っていきたく考えています。



キャリア開発部・部長 鎌田 豊

最新設備と有朋会との連携で 高度なキャリア開発を目指す。

キャリアセンター・マルチメディア棟の特色は、1階のキャリアセンターです。本学は98.8%の内定率など、従来から高い就職実績がある一方で、全国的には卒業後3年以内の転職者が増加しています。こうした社会状況を踏まえて、大学時代からの最高水準のキャリア教育と就職支援(第二新卒や希望職種に就職できない卒業生へのフォロー体制)を充実させるために新設した施設です。

従来に比べて、多くの方が自由に訪問できるように、外観はガラス張りの開放的なデザインで、室内は広々としたオープンな空間に生まれ変わりました。また、新たに各デスクのPCで学生自身の就職活動データを見ながらの就職相談や手厚いキャリア指導を行う「相談ブース」、企業説明会などを行う「セミナールーム」、さらに資格講座の窓口となるエクステンション課も併設し、資格取得を含めた総合的なキャリア支援を行っています。

1F

- 1 みかんホール
- 2 有朋会ルーム(P18参照)
- 3 キャリアセンター
- 4 セミナールーム
- 5 メディアセンター



建設・運営にOB・OGの方々の寄付金が活用されている講義棟VI(キャリアセンター・マルチメディア棟)が、2007年7月に竣工しました。昨年のアスレチック棟に続き、キャリア教育の中心となるキャリアセンター、最新のマルチメディア機器を設置した同施設の完成で、新時代のRYUKAの教育にふさわしい学習環境が整いました。

産業界のさまざまなステージで活躍する流通科学大学の同窓生。

今年創立20周年を迎えた流通科学大学では、卒業生総数が1万3千人を超えるまでになり、社会のさまざまな分野で職場の中核となって活躍しています。今回はその中から4名の同窓生に登場していただき、学生時代の忘れられない思い出や近況を語っていただきました。

東京勤務を契機に支部の行事に参加、同窓会の人脈を広げたいと思います。

長尾泰治さん

情報学部経営情報学科96年3月卒業
オリコン株式会社 営業本部
CSマーケティング営業部部長



OCP体験を就職活動に活かす

私は情報学部の1期生として入学したのですが、先生方がみんなやる気満々で、どの授業もすごく興味をもって学びましたね。特にN.T.T出身の関先生の授業はナマの情報学が学べて、「なるほど、世の中はこういうふうに動いている

のか」と何か納得させられるものがありました。また3年生の時、OCP（オリコンバス・プログラム）で、広告業界の大広へ3週間の体験入社したのも大きな収穫でした。結局、これがきっかけでサンケイグループに入社し、主として広告関係の仕事に就くようになったわけですからね。

新聞界でのリアルな媒体体験を、今度はインターネットの世界で活かしたくて、2006年8月に現在のオリコンに入社しました。ちょうどCS（顧客満足度）マーケティング事業が立ち上がったばかりで、私はこれを担当することになり、初の東京暮らしを経験することになりました。今春、有朋会の東京支部がサピアタワーへ移転した記念に、ミスノ（株）会長を招いて開催された講演会に参加しましたが、これを機に同窓会行事にもできるだけ参加し、人脈を広げて親交を深めるとともに、積極的な情報交換をしていきたいと思っています。

どこにでもある自販機。その裏にさまざまなドラマがあるんです。

赤松昌成さん

商学部ファイナンス学科02年3月卒業
サントリーグループ 近畿ペプシコーラ販売株式会社勤務

最初は冷たい関係が徐々に温かくなっていく営業の面白みがわかってきた

僕は今、ペプシコーラやサントリーの飲料を販売する近畿ペプシコーラ販売株式会社で法人開発を担当しています。会社や役所、病院などに自動販売機を置いてもらう市場開発の仕事です。基本的に自動販売機が設置されるまでが僕らの仕事。その後の商品の補充や、自動販売機にどんな種類の飲料を入れるかなどのご提案はルートセールスの仕事です。

実は、僕はこの春までそのルートセールスをしていました。ですから半年前までは、つなぎの「オベ服」を着ていたのですが、今は背広。勝手が違うので最初のセールストークは噛み噛みでした。仕事の面白みを感じるようになったのは、ルートセールス時代に関係づくりができていた会社からの紹介で契約を結ぶことができてから。実際に自動販売機の設置に立ち会ったときは、ほんとに嬉しかったですね。



▲(左)赤松昌成さん 商学部ファイナンス学科(2002年3月卒業)
(右)澤田達史さん 商学部流通学科(2003年3月卒業)

OB OG

実践的な講義やチューター制度など、大学での体験が仕事に生きています。

形鋏直美さん(旧姓本田)

商学部経営学科02年3月卒業
株式会社チュウアンナMDO部
インナーアクセサリー課課長

クラスやゼミ仲間と今も交流

亡くなった中内さんのリテイル論をはじめとする、各業界の大企業トップによる臨場感あふれる講義。後輩をとりまとめ、会議の進め方やスケジュールの立て方を学んだチューター制度。それに濱本ゼミの幹事として模擬店を企画・出店した学祭など、大学で体験したこととは社会に出てからいろんな形で生きています。もちろん金融知識や簿記など、授業で得た知識・技能も仕事上のさまざまな場面で役立っています。また、クラスやゼミの仲間と仕事・結婚・出産など、何かと連絡を取り合い相談できるのも心強いですね。

卒業後は、靴下メーカーからスタートして、下着やアクセサリーに事業を拡



大しているチュウアンナに入社し、現在は下着部門の責任者として事業の全体を管理しています。今では95%を占めるようになったオリジナル商品の企画、中国の生産工場の管理、国内各地に展開している直営店の経営指導など多忙な毎日を通し、なかなかプライベートな時間を取れないのが現状です。今年のホームカミングデーは、重要な経営会議と重なったため参加できませんでしたが、機会があれば同窓会の行事にもぜひ出席したいですね。

オープンカレッジを開講することで、大学や同窓生への愛着が増しました。

小林真実さん(パーソナルカラーアドバイザー)

商学部サービス産業学科02年3月卒業
MIKIMOTO COSMETICS Sakurambo営業所経営



パーソナルカラーの世界を目指すようになり、人にはそれぞれ肌に合ったカラーがあり、メイク方法があり、化粧品があります。そうしたパーソナルカラーを総合的に診断し、アドバイスするのが現在の仕事です。

エステティシャン・カラーアナリスト
ホテル業界にアコがれてサービス産業学科に入った私にとって、JTBの方や旅館の女将さんの実体験に基づいた講義はとても刺激的でした。OCPでホテル業務を実体験したのも印象に残っています。やがてブライダルプロデュースに興味を持つようになり、さらに一人ひとりの個性に合った色を診断する

さまざまな企業や地域の依頼で講習会などを開いていますが、2006年からは母校のオープンカレッジでメイクアップ講座を行うようになり、今年からはさらにパーソナルカラー講座も開講することになりました。より中味の濃い学びができるサービス産業学部が設置されたのはうらやましいかぎりですが、こうして大学に出入りするようになって、あつという間に過ぎ去った学生時代の思い出がふつと甦ってきます。卒業後も交流を続けている当時のクラスメイトだけでなく、今後はもっと交流の輪を広げていきたいですね。

中華人民共和国(上海)支部同窓会

同窓生相互ネットワークの開拓
上海支部同窓会を開催



上海支部では3月3日(土)に、上海市の東俊海鮮楼で支部同窓会を開催。同窓生12名、教職員5名が参加し、親睦を図りました。支部の活性化と上海在住の同窓生相互のネットワークを広げることを目的に、留学生同窓生8名のほか、中国現地の人材派遣会社に勤務するOG、貿易関連会社の上海支社に駐在するOBなど日本人同窓生4名が集まりました。初顔合せの方も多かったのですが、同じ大学で学んだ者同士で交流ができ、中国でのネットワークも広がったようです。



東日本支部総会

東京オフィス移転記念として座談会を開催
ゲストにミズノ株式会社代表取締役会長水野正人氏



東日本支部では5月19日(土)に総会を開き、流通科学大学東京オフィス(サピアタワー)移転記念として流通科学大学アドバイザー・コミティ委員でもあるミズノ株式会社代表取締役会長の水野正人氏を招き座談会を開催しました。同窓生23名、教職員3名が参加し、水野会長から元気が出る心のこもったお話に、時間がとても短く感じられるほどでした。総会終了後に懇親会が行なわれ、充実したひとときとなりました。



有朋会支部活動紹介

日本国内、また海外にも展開している有朋会支部では、各支部でさまざまな活動が行われています。各支部の活動の様態をご紹介します。

支部の活動および予定

東日本支部	9月8日(土)	東京オフィスにて、株式会社おたべ 代表取締役社長 酒井 宏彰氏をお招きして講演会を開催。
大韓民国支部	9月8日(土)	ソウル市内のがんばり家にて(9期生カン・ユンソクさん経営の居酒屋)、同窓会を開催。
中華人民共和国(上海)支部	9月9日(日)	上海市内の神田焼肉店にて、同窓会を開催。
九州支部	9月23日(日)	交流会 壱岐ツアー&懇親会。
中部支部	12月1日(土)	中部国際空港 セントレアにて、交流会を開催(予定)。

世界に広がる有朋会ネットワーク

	設立年月日	支部長	副支部長
東日本支部	1995/04/26	吉田幹夫(94年3月卒業)	竹内裕(95年3月卒業)
中部支部	1997/09/13	平田雅輝(94年3月卒業)	西川和宏(97年3月卒業)
中四国支部	2006/12/09	加藤清司(92年3月卒業)	山口秀司(92年3月卒業)
九州支部	1998/10/30	野口勝利(93年3月卒業)	木田典夫(95年3月卒業)
台湾支部	2001/09/15	陳玉燕(大学院01年3月修了)	—
中華人民共和国(上海)支部	2002/10/20	趙斌(95年3月卒業)	王海明(00年3月卒業)
大韓民国支部	2004/07/03	金惠蘭(大学院05年3月修了)	—

各支部の活動はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.yuho-kai.com>

中四国支部設立総会

支部会の活性化を目指して
中四国支部設立総会を開催

中四国支部は昨年12月9日(土)、岡山市のホテルグランヴィア岡山で中四国支部設立総会を開催しました。当日は中四国出身・在住の同窓生19名のほか教職員2名が参加。出席者から「中国5県4国4県と広範囲をカバーする支部なので、いかに集まりやすい場所で行事を行うか」「各県単位での盛り上げ方はどうするか」など、支部を盛り上げていくための意見が交わされました。また、総会の後には懇親会が行われました。



2006年度 課外活動団体実績

クラブ名	大会名	結果・成績
アメリカンフットボール部	秋季リーグ戦	6戦全勝 2部昇格
剣道部	関西学生剣道新人大会女子個人	丸尾 佳子 ベスト16 岩崎 百恵 ベスト16
硬式野球部	春季リーグ	10勝2敗 入替戦で2部昇格
	秋季リーグ	8勝6敗 2部3位
サッカー部	秋季リーグ戦 3部	4勝1分
柔道部	神戸市民柔道大会	女子の部3位 浅原 舞
少林寺拳法部	神戸市民大会	優良賞(大杉・浅田組)
シルバスター基礎スキー部	関西学生スキー連盟クラブ対抗戦	男子総合優勝
水上競技部	関西春季学生選手権	1500M自由形3位 芳田 豊哉
	関西学生選手権	3部優勝
ソフトボール部	春季リーグ	3勝1敗 2部残留
	秋季リーグ	0勝4敗 3部降格
卓球部	関西学生リーグ	2勝3敗 4部リーグ4位
男子ゴルフ部	関西学生秋季男子2,3部対抗戦	3位
	関西学生男子新人戦	青木 弘樹 1位
女子ゴルフ部	関西学生秋季女子一部校学校対抗戦	8位 2部残留
男子バスケットボール部	関西学生バスケットボールリーグ戦	9勝2敗 2部4位
男子バレーボール部	春季5部リーグ戦	3勝4敗
男子ラクロス部	リーグ戦	3部リーグ7位
女子ラクロス部	リーグ戦	2部リーグ7位
ダンス部	地域別BATTLE(兵庫代表)	3位
チアリーダー部	関西大会	出場
	全日本学生選手権	出場
	アメリカンフットボール部応援 オープンキャンパス	
トライアスロン部	全日本学生選手権大会	入賞(インカレ予選)
	福知山育人マラソン	完走(42.195km)
軟式野球部	春季リーグ	9勝1敗 1部昇格
	秋季リーグ	8勝2敗 1部2位
	西日本大学軟式野球選手権大会	3位
日本拳法部	兵庫国体	江口 大輔 優勝 長島 雄一郎 準優勝 池田 依里 3位
バドミントン部	関西リーグ	男子6部1位 5部昇格
Mystique	兵庫県交通競技会兵庫県大会	Aクラス優勝・3位
遊走隊	六甲重荷縦走	
	北海道大雪山系縦走登山	
	南アルプス縦走登山	
陸上競技部	関西学生陸上競技対抗選手権大会	
	第15回姫路選手権	前田 真一 男子200m準優勝進出
	男子3000M障害	服部 考志 2位
	男子200m決勝	大塚 健司 7位
	男子100m準決勝	前田 真一 5位
和太鼓部	有朋会入会記念パーティー学園祭演奏	
軽音楽部	10大学合同ライブ	
	学園祭ライブ	
吹奏楽団	アンサンブルコンサート	銀賞
	スプリングコンサート、サマーコンサート	



8月11日(土)午後、母校のテニスコートにおいて、テニスサークル「ライトハウス」のOB・現役交流会が開催されました。雲ひとつない青空のもと、厳しい暑さにも負けず心地よい汗を流したあと、教室に会場を移して懇親会で交流を深めました。

現役生との交流は1期生の時から続いていましたが、名簿管理などを始めたのは01年からで、現在約200名が登録されています。普段は近くに住むOBが声をかけてあつて不定期にテニスを楽しんでいます。メンバーの多くは居住地も勤務先もバラバラなため、なかなかみんなが集まる機会がありません。そこで毎年、お盆休みに入る時期を見計らって交流会を行っており、今年は8月11日に開催したものです。今回は50名程度の参加者でしたが、多い年には70・80名が集まり、そこへ現役生も加わって大変な盛況で、ボールを追う姿も弾んで見えます。

このOB会をとりまとめているのが9期生の立花会長です。流科大の教務課に勤め、「ライトハウス」と女子テニス部の顧問を兼務しているところから、さまざまな情報やOBの消息にも詳しく、だろ〜と会長に推されました。メンバーへの連絡は、立花さんがミクシィを立ち上げて情報発信していますが、すでに120人以上が登録してアクセスしています。今年のトピックスは、1期から使ってきた「LIGHT HOUSE」のサークル旗が古くなったため、OB会と現役生が協力して新調して寄贈したことで、この日、お披露目をかねてテニスコートの入口に掲げられました。

テニスで汗をかいた後は中教室に会場を移して、これもみんなが楽しみにしていた懇親会の始まりです。OBと現役、先輩と後

輩の枠を超えて大いに話はずみ、大量に用意されていたジュースやお菓子もあつという間になくなっていました。いつまでも名残つきの時間が続きましたが、最後は来年の再会を約束して07年度の交流会は幕を閉じました。

テニスサークル「ライトハウスOB会」役員
会長/立花 貴志
商学部経営学科00年3月卒
副会長/常岡 秀昭
情報学部経済情報学科01年3月卒
副会長/栗須 哲秀
商学部流通学科00年3月卒

勝敗にこだわらず、好きなスポーツやイベントを楽しむのがサークルの良さ。また、後輩の就職活動も応援しています。

テニスサークル「ライトハウスOB会」会長 立花 貴志さん 商学部経営学科(2000年3月卒業)流通科学大学教務課勤務

勝敗にこだわるより、テニス好きな者が集まって楽しむのがサークルの良さ。イベントも含めて、自由な活動を楽しんでいることは今も昔も変わりません。また、就職活動の時期には内定を獲得した4年生とともに、3年生に対して講演やアドバイスで応援するのでも「ライトハウス」の伝統になっています。大学内のテニスコートで活動する伝統を今でもきちんと受け継いでいます。私より上の先輩OBの方も気軽に参加できる会にしていきたいと思っています。

個別同窓会報告 & 在学生課外活動近況報告

試合結果

【第1回戦】
8月6日行われた初戦では、日本体育大学(東都大学軟式野球連盟1位)を相手に見事勝利しました。
<延長11回 6-2 で流通科学大学の勝利!>
流通科学大学が初回1点を獲得、安達投手(3年生)が好投。6回まで0点におさえ、三好投手(3年生)にバントタッチ。9回に1点を許すものの延長11回、菅選手(2年生)のセンター前ヒットで2点を獲得。続く湯川選手(2年生)のライト線を破る2点タイムリーが駄目押しの追加点となり、優勝候補である日本体育大学に見事勝利することができました。

▲翌6月7日に行われた2回戦では、東北学院大学(東北地区大学軟式野球連盟1位)と対戦し、残念ながら1-4×で惜しくも敗戦となりました。

念願の全日本選手権大会へ!!

春季1部リーグ優勝の軟式野球部

日本大学軟式野球選手権大会への切符を手に入れました。

優勝を飾った春季リーグでは、大阪国際大学との初戦こそ落としたものの、キヤプテンの吉田拓朗さんが「うちはスロースターターだが、爆発力はすごい」と言うように、以降は引き分けを挟んで快進撃。5勝2敗1分けの戦績でぶちぎりの優勝を決めました。

優勝を決めたナインは、8月4日(土)に開催されたホームカミングデーで優勝と全日本選手権の出場を報告してくれました。

▲軟式野球部の全国大会出場に対して有朋会から寄附金の進呈を行いました。

負いせず、力を出し切れれば全国にも通用するはず。みっともない試合はできません。

大会前の意気込み!

軟式野球部 キャプテン 吉田 拓朗さん 商学部ファイナンス学科3年生

昨年から今年へと、チームは力を付け、まとまりが出てきています。スロースターターですが、守りを基本に爆発力もある。8月6日の日本体育大学との初戦に向け、チームはいい状態に仕上がっていると思います。東京ドームという大きな舞台で野球ができることを楽しみながら、リーグ戦や全日本選手権に向けてサポートしていただいたOBの方々の期待に応えられるいい試合、恥ずかしくない試合をしたいと思います。

昨年1部リーグに昇格したばかりの軟式野球部が、今年の春季1部リーグで見事優勝。第30回全日本大学軟式野球選手権大会への出場権を獲得しました。日本体育大学との第2回戦は、8月6日(月)、東京ドームで日本体育大に勝利。今年の夏は、軟式野球部の選手、OBにとって、とりわけ思いに残る熱い戦いになりました。

昨年の春、春季1部リーグに昇格。秋季リーグで準優勝、西日本大学軟式野球選手権大会では軟式野球部史上初となる3位入賞を果たし波に乗る軟式野球部がついに今年の春季1部リーグで見事優勝。第30回全

【有朋会カードご案内】

- 特典 1** 商品券などに交換できる「わくわくポイント」サービス!
- 特典 2** OMCカード全体で毎月抽選で150名様にハワイ・国内旅行プレゼント!!
- 特典 3** OMCカードご優待デー 毎月第2・第4日曜日はダイエーグループ各店、流通科学大学有朋会カードご利用で5%OFF
- 特典 4** クラウンプラザ神戸、西神オリエンタルホテル、メリケンパークオリエンタルホテルで結婚式をされるごとのサービスがあります。

※ただし、先にカード提示が無い場合、サービスを受けられませんのでご注意ください。

有朋会事業の一環として、有朋会カードを発行しております。このカードは、流通科学大学の卒業生、教職員のみが所持することができるもので、有朋会会員証とOMC(VISA)カードとの提携によるクレジットカードのふたつの機能を具備したものです。年間ご利用総額の0.5%が、有朋会に還元され有朋会の活動などへの援助金として役立てられます。どうかこの趣旨にご賛同のうえ、是非ともご加入いただきますようお願いいたします。お申し込みご希望の方は、有朋会ホームページからお申し込みくださるか、有朋会事務局へご連絡ください。

有朋会カード特典ご紹介

■クラウンプラザ神戸

- ①下記の中から2つを無料サービス(5万円相当)
 - A. 写真6切1ポーズ B. 生花ブーケ1点 C. ウェルカムボード
- ②新郎新婦の当日ご宿泊のお部屋をエグゼクティブルームにグレードアップ
- ③ビデオ撮影料金 10%OFF
- ④披露宴ご出席者ご宿泊 20%OFF

■神戸 西神オリエンタルホテル

- ①生ウエディングケーキ(無料)
- ②・衣装...バック料金+15万円で和装ブライチョイス
- ・写真...新婦一人写真1カットプレゼント
- ・挙式後5年間新婦一着着付け 30%OFF
- ・その他特典もご用意しております

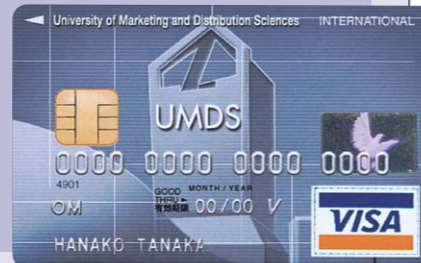
特典4の内容

■神戸メリケンパークオリエンタルホテル

下記の中から好きな1点をプレゼント

1	料理コース グレードアップ	50%OFF
2	デザートbuffet	50%OFF
3	日本酒・焼酎・フリードリンクアイテム追加	
4	フレッシュウエディングケーキ	
5	宿泊券2枚(スタンダードツイン)	
6	カラオケ	
7	ブーケトニア1点(¥30,000相当)	
8	ファミリーエンブレム入り ウェルカムボード	
9	ヘア&メイクリハーサル2点+ネイルフルコース	
10	1周年記念日に宿泊へご招待(朝食付)	

※1に関しては40名様以上の披露宴に限らせて頂きます。



提携先 協力店募集!!

有朋会では有朋会カードの提携先・協力店を募集しております。提携をご検討いただける方は有朋会事務局までお問い合わせください。
※卒業生の方のお勧め先など協力企業をご紹介します。

【各種証明書の発行】

各種証明書は、**原則、自動発行機**で卒業後も取得できます(郵送でも申込は可能です)。右記以外の証明書についてはお問い合わせください。

※郵送での申込は返信に日数を要する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

郵送の場合 (申込に必要な書類)

- ・証明書等交付願 (有朋会HPにてダウンロードし、プリントアウト)
- ・発行手数料分の郵便切手
- ・返信郵便料分の郵便切手

〒651-2188
神戸市西区学園西町3丁目1番
流通科学大学 教務課 宛
※上記の書類を同封の上、
証明書発行と朱書きしてください。

下記の料金は2007年4月1日からです。

発行内容	言語	料金	自動発行機
学業成績及び単位修得証明書	和文・英文	200円	○
卒業証明書	和文・英文	200円	○
修了証明書(大学院)	和文・英文	200円	○
学位授与証明書(大学院)	和文・英文	200円	○
社会福祉主事任用資格取得証明書	和文	200円	教務課
卒業証明書・社会福祉士指定科目履修証明書	和文	200円	教務課
児童指導員任用資格証明書	和文	200円	教務課
在籍期間証明書	和文	100円	学生課

<証明書発行に関するお問合せ先>

教務課 Tel. 078-794-3557 学生課 Tel. 078-794-3552

「キャリアアドバイザー」登録のお願い

卒業後、在学生の就職活動の支援として、多くの卒業生の方に企業や現場の生の声など、就職活動のアドバイスをいただいています。



キャリアアドバイザーの役割

- OB・OG就職相談会
- 業界研究会への参加
- OB訪問(メール・電話等でのアドバイス)

有朋会HPから登録できます。皆様のご協力をお願い致します。

有朋会ルーム(同窓会事務局)について

2007年7月に完成した講義棟VI(キャリアセンター・マルチメディア棟)の1階に有朋会ルームが移転しました。

- ◆過去に遊びに来られた方のメッセージが書いてある「YUHOメッセージリレー」にあなたもメッセージを残しませんか。
- ◆住所、姓名等、変更手続を行っております。
- ◆卒業アルバムもご覧いただけます。

大学にお越しの際はぜひお立ち寄りください。

同窓会関連の業務を行っております。

- 同窓会員のデータ管理
- 有朋会イベントの企画・運営
- 会報誌の発行
- 在学生就職支援



▲休憩スペース。お越しの際は冷たいお茶、温かいコーヒーでおもてないたします。

東京オフィス移転について

2007年4月9日流通科学大学東京オフィスは千代田区神保町から八重洲の東京ステーションシティに移転致しました。有朋会東日本支部の活動拠点として、同窓生の皆さんにもご利用頂けるスペースとなっています。

- 住所
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目7番12号 サピアタワー9F
 - 電話
03-5224-8266
 - 開館
9:00~18:00(土・日・祝及び年末年始は除く)
- 【ご利用について】
お越しの際は、お手数ですが事前に必ずお電話にてご連絡頂きますようお願い致します。又その際確認の為お名前等をおうかがいする場合がございます。(担当者不在の場合がございます、予めご了承ください)



大阪オフィスご利用について

大阪オフィスは、学生・同窓生の皆様が就職活動や、交流会などの際に活用して頂ける場所を提供しております。各線梅田・大阪駅から徒歩5分程度と大変便利な場所にあり、クラブ・ゼミの会合、ご休憩にいかがでしょうか。ネット接続可能なパソコンもありますので、仕事の合間にちょっと調べ物、書類作成などにもご利用下さい。

- 申込
特になし(団体、イベントでのご利用は事前にお問合せ下さい)
- 住所
〒530-0001 大阪市北区梅田1-11-4 大阪駅前第4ビル19階8-3号
- 電話
06-6345-5002
- 開館
10:00~17:00(土日祝および年末年始は除く)

